

Leowing

お洒落も性能も

アシモト
車輪から

どのようなシーンにもマッチする 性能とデザイン性を併せ持つ傑作

リムフランジを特徴づけるデザインが、スポークエンドの延長線上に台形のくぼみをレイアウトして、ビードロック風リムをアピールしていること。さらにスポークエンドがリムから離れて見えるようにリムとディスクの間に段差を設けることで、別体的に思えるデザインも秀逸だ。またこのビードロック風リムに、コンケーブデザインで描き出されたリブを入れた頑強なスポークを組み合わせる、ことでしっかりとオフロードスタイルを強調。また、これらはホイールの機能としても実は意味があり、軽量化に貢献できて、さらに剛性も高められている。



カラーはマットブラックとマットブラック・ダーククリアーの2色だが、センターキャップに取り付けるオーナメントは、どちらのカラーにも2タイプを付属。3色のラインが入ったスポーティなタイプとモノトーンタイプのオーナメントを、好みに合わせて簡単に入れ替えることができる。



レオウイング・クロス ヴェイル

Leowing XR Vale

15
インチ

16
インチ

17
インチ

●装着ホイール: Leowing XR Vale (マットブラック): 17x7.0J インセット 35/5H-114.3

●装着タイヤ: TOYOTIRES OPEN COUNTRY A/T III (245/65R17)

MODEL CAR ●RAV4 アドベンチャー

そうして生み出されているホイールの中で最新モデルのひとつが、ここで紹介している「Leowing XR Vale (レオウイング・クロスヴェイル)」だ。サイズは17インチ(モデルSUUV&デリカD-5対応) / 16インチ(ジムニー JB64対応) / 15インチ(デリカミニやハスラーなどの軽SUUV対応)となり、比較的コンパクトなモデルに向けたホイールだが、あくまでそのターゲットはSUUV。10本のスポークがディスクの中央に向かってくぼむコンケーブ形状を採用することで、スマートで都会的なデザインとオフロードらしさを感じさせるタフさを融合。

新進のアルミホイールメーカーである「トリアルファ」。その創業は2016年と比較的新しいメーカーなのだが、同社の代表である湯浅良行氏は、1983年から自動車用アルミホイールやエアロパーツなどの設計およびデザインを行なって来た人物だ。その功績としては、グループAのレース用マグネシウムホイールの設計やサポート、2ピースホイールにおける溶接工程の刷新、鍛造ディスクの削り出しホイール開発などなど。文字面で見てもかなり驚愕のもの! こうしたさまざまな製品開発や設計を経て、2016年に独立して会社を設立している。ゆえにトリアルファがリリースするアルミホイールは、全て湯浅代表が設計およびデザインしたものである。この分野に30年以上携わってきた経験とノウハウを十分に注入したプロダクトなのだ。培ってきた功績に加え、そこに最新のホイールトレンドを惜しげもなく取り入れるが、実はホイール自体はリーズナブルであることもポイントだ。

SPECIFICATIONS

Leowing XR Vale

SIZE	INSET	HOLE/P.C.D.	MBカラー	MBDカラー
15x5.0J	45	4H-100	¥31,900/本	¥34,100/本
16x5.5J★	20	5H-139.7	¥38,500/本	—
17x7.0J	35	5H-114.3	¥47,300/本	¥49,500/本

- カラー: マットブラック (MB)、マットブラック・ダーククリアー (MBD)
- 仕様: 鍛造1ピース(JWL/VIA規格適合) ★=JWL/JWL-T規格適合
- 付属品: センターキャップ(オーナメントカラー2色付き)、エアバルブ
- ※16x5.5Jにはセンターキャップは未付属



どんなシーンにもマッチする。用意されるカラー「マットブラック・ダーククリアー」と「マットブラック」の2色にも注目したい。まずマットブラック・ダーククリアーは、スポークの縁を強調しながらリムにマシニング(削り出し)加工を施し、シルバークのきらめきを感じさせるドレリアス仕上げが高い。さらにダーククリアーで仕上げること、メリハリの効いたディスクを実現している。一方のマットブラックは、光の当たり具合でスポークとリムの色味が異なっ見えるマットな質感を採用。リムのホールも同色で塗装され、精神かつタフな印象に仕上げている。

LET'S GO 4WD

MONTHLY MAGAZINE FOR REAL OFF-ROADER

8
2023 August
64P
定価

2大総力
特集号

DELICA
55
SINCE 1988

DELICA
55
SINCE 1988



→ トヨタランドクルーザープラド150系最終章*世代、比較
→ PRADOカスタム・スペシャル

ありがとう、55周年。

ミツビシ・デリカミニ試乗記
DELICAカスタム・スペシャル

プラド & デリカカスタム・スペシャル



車輪尖装

タイヤ&ホイールマタング

THE Bottoms! [6H-139.7 & 5H-114.3

タイヤ&ホイールマタング
779-8718 779-840866